

# どすこいかわら版

発行 墨田区 編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部

墨田の元気なシニア

## 眺花亭館主・渡辺信夫さん

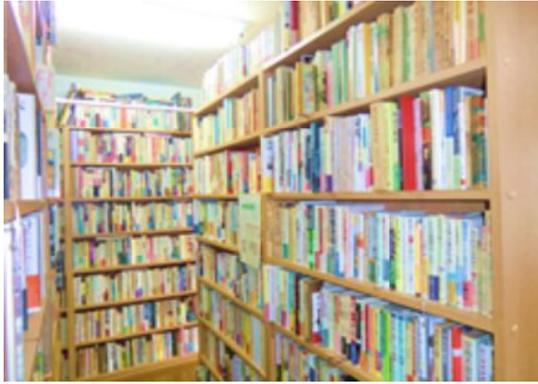
壁一面の本棚に自分の好きな本を並べ、レコードプレーヤーでお気に入りの音楽をかける…。

または、プロジェクターで、スクリーンに大画面で懐かしの映画を映す…。

さらには、それらを同好の士と共有し、語り合う場所…。

まさに、文化系男子にとって理想の空間。そんな夢を実現している方がいる。

墨田区千歳のマンション



の1室で、私設図書館「眺花亭」を営む渡辺信夫さん(64歳)だ。

今回は、そんな渡辺さんにお話を伺った。

☆眺花亭とは？

落語等の大衆芸能、音楽、東京のまち歩き、酒場、喫茶店についての資料を中心に、およそ本四〇〇冊、雑誌一六〇〇冊、CD七五〇枚、LP三〇〇枚を所蔵する私設図書館です。

30年以上の会社員生活の後、この図書館を開設しました。

☆本との出会いは？  
本に熱中し始めたのは、学生の頃からです。まずは、名作と呼ばれる文学作品から入り、大学時代は、社会評論等を読みました。また、落語関連の本を読み始めたのもこの頃からです。

☆私設図書館の構想はいつから？  
本好きなら、誰もが一度



は考えることかもしれないが、私も勤めて間もない頃、脱サラして古本屋になることを考えました。

そして、まずは修行が必要だろうと、知り合いのツテで、古本屋の手伝いをやってみたのです。

そこで、色々不甘くない現実を知り、一旦は挫折をしました。親父にも猛反対されましたし(笑)

それから時が経ち、退職を控えた時期に、再び情熱が蘇り、今度はブックカフェをやってみたいと思い立ちました。

そこで、色々調べてみたのですが、採算のことを考えると、高額なテナント料等がネックになることが分かり、最終的には自宅で「私設図書館」という構想にたどり着き、現在に至ります。

☆同好の士が集う場として  
地域住民として感じるのは、リタイアをしたシニア世代が気軽に集える場所がないのでは？ということですね。

会社勤めをしていれば、仕事帰りにちよつと飲みに…なんてことができるかもしれないませんが、退職後はもうもいかないですよ。

そこで、この眺花亭が、退職後のシニア世代が気軽に集える「オヤジカフェ」のような場になればと考えたのです。

☆今後の展望は？

当館には、東京のまち歩きに関する本が多数所蔵されているので、それらを活かして、ボランティアガイドをやってみたいと考えています。眺花亭主催のまち歩きを実施し、最終ゴールは当館へ…。そんな展望を持っています。

趣味の合う仲間がいないとお嘆きの文化系シニアの皆様、眺花亭で仲間探しをしてみませんか？

「中年子育て奮闘記」その3 鈴谷 明

「出産準備」

前は病院についてお話ししましたが、お父さん、お母さん自身が準備できることはどんなことでしょうか。私たちの場合、子供用品（衣類・寝具・食器など）の他に、親としての心構えを身につけておく機会を得ようと考えました。何しろ初めての子供でもあるし、周囲には新生児を育てている方もいなかったの、まずは育児書を図書館で借りたり、本屋で買い求めたりしました。しかし、それ以上に心強かったのは、自治体や赤ちゃん製品業界の主催している様々な講習会でした。特に、妻は育児休暇を取得することができ、出産準備のための時間が十分にあったのですが、日中は話し相手もほとんどいない状態で、精神的にも負担になっていました。そんな時は、本やインターネットのような一方通行の情報よりも、生身の人間、それも専門知識や経験豊富な方々とのやりとりが可能な講習会に参加するこのほうが、何かと気晴らしに

なったのです。

でも、どうやって情報を得ればいいのでしょうか。

インターネットで「育児講習会」とか「パパ・ママ教室」など、思いつくキーワードをインプットして検索してみることも可能ですし、自治体が発行している区報や市報からもいろいろ

な情報が得られます。恥ずかしながら子供ができるまでは、仕事の忙しさにかまけて、こうした自治体の情報誌に丹念に目を通す習慣はありませんでしたが、今では正に情報の宝の山に巡り合えた感じがします。また、母子手帳の交付を受ける際にも、いろいろな子育て情報を得ることができます。

いずれにしても、子育て情報かと思っ

は私たちの身のまわりには、豊富に存在し、それが強力的な子育ての味方になってくれることは事実なのですが、一番大切なことは「私たち親自身が情報を取りに行く」姿勢ではない



手軽にクッキング 59

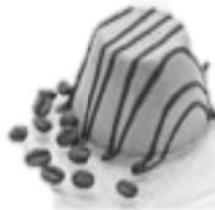
< 8月のデザート >

「簡単☆パンナコッタ」

(1人分 176 kcal)

<材料：5人分>

ゼラチン	10g
水	50cc
牛乳	400cc
生クリーム	80g
砂糖	50g
バニラエッセンス	少々
* <フルーツソース >	
ブルーベリージャム	30g
湯	10cc



<作り方>

1. ゼラチンに水を加えふやかしておく
2. 鍋に牛乳・生クリーム・砂糖を入れ、煮溶かす (沸騰させない)
3. 砂糖が溶けたら火を止め、ゼラチンを加え、ゆっくりかき混ぜながら溶かす
4. 3の粗熱を取る (ボールに氷水をはり、3の鍋を入れかき回してさます)
5. プリン型に移し入れ、冷蔵庫で冷やし固める
6. 5を皿に出し、フルーツソースをかける

\* 7月の高齢者食育料理教室より～イタリアンデザート。  
「パンナ」は、生クリーム。「コッタ」は煮込むの意味。

(協力：食育支援部)

# 出逢

染谷 エミ

出逢いとは面白いものだとつくづく思う。つい最近こんな事があった。

「墨田区って、いろいろないベントやボランテアをするところがいっぱいあるそうですね。」と行きつけの喫茶店のカウンター席で隣に座った人に聞かれた。

その人の顔は何度か見かけた事はあったが、挨拶程度で言葉を交わした事はなかった。「そうですね? 例えばどんな事に興味があるんですか?」と、私も逆にその答えに興味を持った。すると、「フフフ・恥ずかしいんですけど、第九なんです。」と私にとっては思いがけない答えでした。「あら! 第九ですか? 私も始めの頃、出させていただきました。どこか所属されるところがあつたのですか?」きつともう何回か国技館に行き、聴いているのだろう。そこで、仲間が入っているであろうグループの事を聞いてみた。「いいえ、

別に所属するところはありません。私の他に3人、第九をやりたい人がいるんです。先日、墨田区役所に聞きに行ってきたんですよ。」

そういえば、区役所のロビーって広くて素敵ですね。壁に飾った折り紙の絵、素晴らしいです



ね。」私もあの壁画はすごいといつも思っているの、素直に嬉しかった。「ああ、あの折り鶴は多くのボランテアの手で折られているみたいですよ。」

区役所や区の施設等にも折り紙が配られ、訪れた利用者さんが折った物が区役所に集められるそうです。そして、ロビーで図面どおりに折り鶴が配置され

て出来上がります。」私も一度だけ作業風景を見た事があるだけで、偉そうに説明してしまつた。

そうそう、忘れてはいけない本題に戻る。「ところで第九を歌うのでしたらグループを紹介しますよ。」「ぜひ、お願いします。」と、それからトントン拍子で話が進み、第一回から参加しているグループを紹介した。その日の夕方、そのグループの代表から、「貴方から紹介いただいた方4人が、早速第九を



歌う会に入つて下さいました。」との連絡があつた。

今年で第九も30回以上になるが、墨田の第九は永遠に不滅? かもしれない。

その後、この4人はカラオケで一緒に第九を唄い、大いに盛り上がったとのこと。その光景が目につかぶ。

## 「シニア人材バンク登録者募集中」

ボランテア活動をしたい方の登録と依頼に応じた派遣を行っています。

パソコン、麻雀、将棋、子育て支援、日本語支援、家事援助、生活支援、健康教室のお手伝い、各種講座、講演会の企画から会場の準備作業など、どなたでも気軽に参加できる、さまざまな活動をしています。

皆様の知識、経験、特技、趣味等を地域で活かしてみませんか?

☆ 墨田区では毎月1日、15日に地域のイベント情報等をパソコンメールで希望者にお送りしています。ご希望の方は、住所・氏名・年齢をメールでお知らせください。

件名にメルマガ希望と記入してください。

[tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp](mailto:tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp)

平成27年度 第2回

😊 セカンドステージセミナー 😊  
“笑って健康になろう!  
「健康落語」でイキイキと”

元気で100歳!!今年も墨田で粋に暮らそう!!

日 時:平成27年9月16日(水)午後2時~午後4時

内 容:第1部 健康落語 林家 時蔵氏(落語家)



第2部 ☆簡単なストレッチ体操 押野康代氏(理学療法士)

☆みんなで一緒に歌いましょう 吉岡 リサ氏(歌手)

会 場:すみだリバーサイドホール2階イベントホール (墨田区役所内)

参加料:無料 定員:200名

申込み:NPO法人「てーねん・どすこい倶楽部」事務局

電話5631-2577 (平日午前10時~午後4時)

主 催:墨田区 企画・運営:NPO法人てーねん・どすこい倶楽部



発行 墨田区福祉保健部高齢者福祉課  
〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20  
電話 03-5608-6168

編集 NPO法人てーねん・どすこい倶楽部  
〒131-0044 東京都墨田区東向島1-17-8  
電話 03-5631-2577 FAX 03-5631-2578  
(平日午前10時~午後4時)

メール [tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp](mailto:tehnendosukoiclub@jcom.home.ne.jp)  
<http://members2.jcom.home.ne.jp/tehnendosukoiclub/>

ベランダにいくつかの鉢植えがあります。普段、小まめに手入れをしますが、連日の猛暑では、植物が夕方にはぐったりしていません。毎日たっぷり水を上げます。明日も元気でね。